

海と日本助成事業報告書

目次

【事業内容】

①出前講座の実施

1. 美保関小学校

- 1.1 1回目（ビーチクリーン）
- 1.2 2回目（海と暮らしの講座）
- 1.3 3回目（海洋ごみを用いたアート制作）
- 1.4 アンケートまとめ

2. 恵曇小学校

- 2.1 1回目（ビーチクリーン）
- 2.2 2回目（海と暮らしの講座）
- 2.3 3回目（海洋ごみを用いたアート制作）
- 2.4 アンケートまとめ

3. 島根小学校

- 3.1 2回目（海と暮らしの講座）
- 3.2 アンケートまとめ

②海岸清掃およびアート制作イベントの実施

1. 海岸清掃×アート制作

- 1.1 イベント概要
- 1.2 イベントの様子
- 1.3 アンケート結果
- 1.4 事業報告書
- 1.5PR レポート

2. 海岸清掃×アクセサリ作り

- 2.1 イベント概要
- 2.2 イベントの様子
- 2.3 アンケート結果
- 2.4 事業報告書
- 2.5PR レポート

3. アート作品展示・アート制作

- 3.1 イベント概要
- 3.2 イベントの様子
- 3.3 アンケート結果
- 3.4 事業報告書
- 3.5PR レポート

4. 海岸清掃×焼きいも

- 4.1 イベント概要
- 4.2 イベントの様子
- 4.3 アンケート結果
- 4.4 事業報告書
- 4.5PR レポート

5. アート作品展示・バン格拉デシュ

- 5.1 イベント概要
- 5.2 イベントの様子
- 5.3 アンケート結果
- 5.4 事業報告書
- 5.5PR レポート

6. 海岸清掃×モルック

- 6.1 イベント概要
- 6.2 イベントの様子
- 6.3 アンケート結果
- 6.4 事業報告書
- 6.5PR レポート

7.海岸清掃

②-1 アンケートまとめ

③海と暮らしの繋がりを考えるカードゲーム制作および体験会の実施

- 1. カードゲームの概要
 - 1.1 聞き取り調査
 - 1.2 デザインの制作
 - 1.3 印刷
 - 1.4 箱詰め作業
- 2. 体験会

※2021 年度における事業実施内容を事業ごとに記述する。

①出前講座の実施

ビーチクリーン、海と地元の暮らしを学ぶ講座、海洋ごみを用いたアート制作の計3回の授業構成である。（島根小学校では授業の時間構成について先生方と相談し、海と地元の暮らしを学ぶ講座のみを実施した。）

◎事業目標：参加者同士による連携事例数について検討会開始前と比較し30%増
（参加者ヒアリングにて調査）

※事業目標の内容は、コロナウイルスの影響により参加者同士の検討会を実施することができなかった。その代替りとして、2回目の授業の際に参加者同士の交流の時間を設け、参加者の意見を「理解度」という形で数値化した。

☆アンケート結果（以下参照）…理解度 93.9%

◎事業概要・内容

・時期：2021年7月～2022年3月

※新型コロナの影響で、恵曇小学校での第3回目の授業が延期になり、3月に実施した。

・場所：島根県松江市内3か所

・参加者：（美保関小学校35人＋恵曇小学校13人＋島根小学校人22人）

・内容：海岸清掃、海の生き物の観察、海洋ごみの観察（種類分け、洗い、全体と各グループ内で拾ったものの感想発表会）、座学（海洋ごみの現状や海の成り立ち、地域の方から直接地域の暮らしを知り、学ぶ授業）、海洋ごみを用いたアート制作（各グループ内で作品の発表会）

1. 美保関小学校

1.1 1回目（ビーチクリーン）

1.1-1 概要

- ・日時：令和3年10月25日（月）9:20-12:00
- ・場所：美保関小学校
- ・対象：小学4年生
- ・人数：35人
- ・目的：海洋ごみの現状を学ぶため、3回目のアート制作の材料を集めるため。

1.1-2 内容

8:45 美保関小学校到着

9:00-9:20 千酌海岸へ移動

9:20-9:35 千酌海岸に到着し、しまねLINKの自己紹介・オリエンテーション

9:35-10:20 千酌海岸でビーチクリーン

10:20-10:35 ビーチコーミング

10:40-10:55 学校へ戻る

11:00-12:00 拾ったごみの種類分け、ごみに関する話や感想共有

1.1-3 様子



千酌海岸でビーチコーミングをしている様子



ごみの種類分けについて説明している様子



拾ったごみを種類分けしている様子



ごみ種類分けしたときの様子

1.2 2回目（海と暮らしの講座）

1.2-1 概要

- ・日時：令和3年11月18日（木）10：35—12：20
- ・場所：美保関小学校
- ・対象：小学4年生
- ・人数：35人
- ・目的：海洋ごみの現状を学ぶため、地域の暮らしを知るため

1.2-2 内容

海の現状や、本来の海の姿、海洋ごみの影響、海ならではの暮らしについてなど、多様な視点から海について学び、ディスカッション形式で授業を実施。また地元で漁業やビーチクリーン、地域活性などを行っている方から、海のあるこの地域ならではの話を伺い、交流を行った。

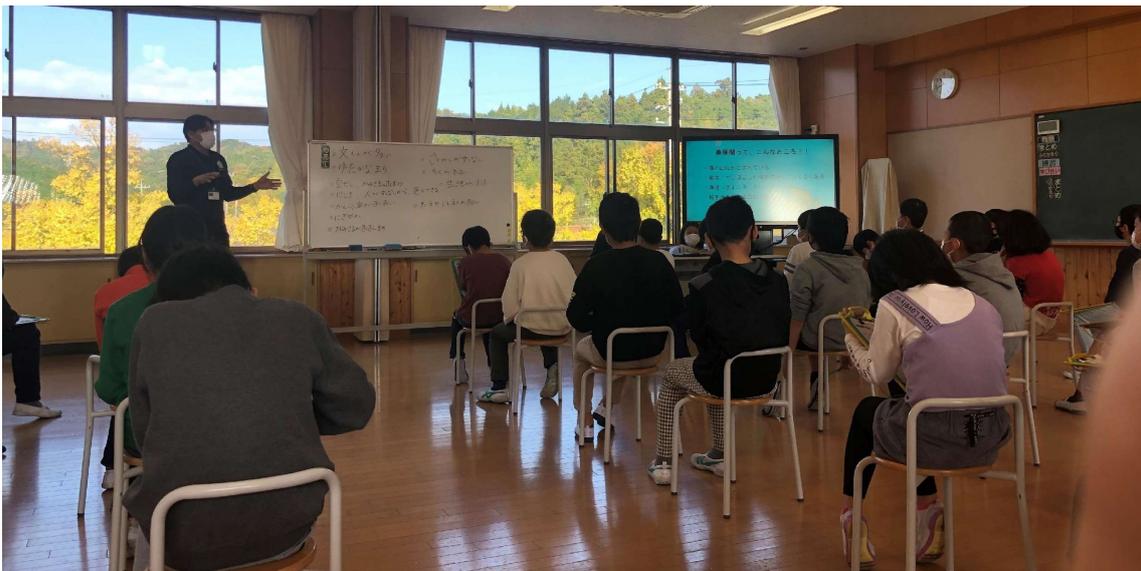
1.2-3 様子



発表する様子



網に絡まったカメラを再現する様子



暮らしの話を聞く様子

1.3 3回目（海洋ごみを用いたアート制作）

- ・日時：令和3年12月8日（水）10:35-12:10
- ・場所：美保関小学校
- ・対象：小学4年生
- ・人数：35人
- ・目的：海洋ごみについて楽しみながら学ぶため。

1.3-2 内容

9:50 美保関小学校到着

10:35-10:45 流れと説明

10:45-11:15 アート制作

11:20-11:30 グループ内で作品の発表と感想

11:30-11:40 全体で感想共有としまねLINKからのメッセージ

11:45-12:00 集合写真撮影，一緒に片付け

12:10 撤収

1.3-3 様子



アート制作をする様子



作品を持っている様子



集合写真

1.4 アンケートまとめ

・アンケート数：33

・年齢

	9（歳）	10（歳）
人数（名）	13	20

・性別

	男	女	その他
人数（名）	23	10	0

○授業の理解度（計3回）

1. できていない～3. できた～5. よくできた

	1	2	3	4	5	計（名）
美保関小	0	0	4	6	23	33

○できた（3）～よくできた（5）と回答した生徒の割合

	理解度（％）
美保関小	100

○印象に残っていること（一部抜粋）

- ・工作：ごみでいいさくひんができてよかったです。ゴミひろい：ちくみの海があまりにもきたなかったこと
- ・ゴミで工作したことはなかったけど、ゴミを見ていろんなあいであがうかんでキッシーにもおしえてつだってもらってうれしかったです。
- ・うみにいってごみあーとをつくるのがいちばんたのしかった。
- ・みんなといっしょに協力しながらごみを拾ったり工作が出来てよかったです。
- ・みんなこう作ったものがいんしょうにのこった。
- ・工作でごみを使ってそしたらアートができるし、かんきょうにもいいからすごくいいことをしたと思いました。
- ・きちんと工作ができてよかったです。ゴミをたくさん使えてよかったです。
- ・千配ビーチにゴミがたくさんゴミがあったことです。
- ・ごみでもすごいものをつくれること。
- ・ひろったゴミを工作で作ったことです。
- ・工作のときに千酌のゴミを見た時に、けっこうひろったなと思いました。
- ・美保関と海とくらしでごみを披露と海がきれいになる印象に残りました。
- ・海ゴミ拾いです。
- ・全部楽しかったことがいんしょうに残りました。
- ・マーティン先生と勉強した時にゴミの勉強がよく分かりました。
- ・海のゴミの中にしゃもじがあったのもったいないと思いました。
- ・流木が100本以上あるのが印象に残っています。

- ・海ごみでかっこいい作品が作れてうれしかったです。
- ・ごみを使ってかっこいい物やそれぞれのとったごみで作っているのがそうぞうりよくがすごいと思いました。
- ・島根 LINK さんに、ぼくが作ったこうさくを見て、「すごい」とか、いっぱいいいってくれてうれしかったです。
- ・海におちているゴミはいろんな形があってみんなちがうものを作っていた。
- ・海のゴミで、作品をくふうしてできて、楽しかったです。
- ・海ごみ拾いのときにゴミがいっぱいあってびっくりしました。
- ・いろんな勉強をしたり工作をつくったり楽しかったです。
- ・ごみひろいの時、きれいな貝がらを見つけたことです。

○今後やってみたいこと（一部抜粋）

- ・おかあさんとうみにいったらごみをいつでもひろいたいです。
- ・できれば時間をあけてゴミを海からもってかえってゴミアートを作ってみたいです。
- ・じぶんのちくのごみをひろいたい。
- ・ひまなときには、海に行つてごみがあったらごみをひろう
- ・アートができるし、かんきょうにもやさしいので海のごみでアートを作りたいと思いました。
- ・ゴミ拾いこれからする。もしも、動物がひもとかにひっかかって動けなかったら、すぐに助けたいです。
- ・夏休みのこうさくをつくる時ごみでさくひんをつくってみたいです。
- ・ごみひろいで自分の家の近くでもごみひろいをしたいと思いました。
- ・お家の人とごみひろい。1日1つはゴミをひろう。
- ・海をきれいにするためにごみを拾っていきたいです。
- ・ゴミが今よりも次までどんなゴミがへったりふえたりのをしらべる。
- ・ごみがあったら拾っていきたいです。
- ・海のゴミを拾つてゴミ工作をして海をきれいにしていきたいです。1つ1つきれいにゴミを拾う。
- ・自分の地いきでゴミアートを作りたいです。これからもごみをすてないようがんばりたいです。
- ・海にごみをすてないことや家ぞくに海にごみがあるとーになるんだよ！と伝えてみたいです。
- ・冬休みはせつかくの休みなので、ゴミを拾つてきれいな海にしたいです。ぜつたいにゴミを落とさないように、したいです。
- ・ゴミはすてずつかえるものは使つていらぬものはすてていこうと思つてこのことがやりたいです。
- ・しまね LINK さんくらいいっぱいごみをひろつて町や海をきれいにしたいです。

- ・ぼくの近くの海には、はまべがないけど海の近くのごみをひろってみたいと思いました。
- ・ごみをあらってこうさくをもう1度したいです。
- ・ちいきの海でごみがあったらそれをリサイクルして自分1人で作ってみたいです。それをちいきの海のごみがすごくべんりだなと思いました。休日の日には海にいったりリサイクルしたものを使って作ってみたいです。
- ・千酌の海で自分からごみ拾いをしたい。^_^
- ・こんどは自分でごみをひろって工作したいです。
- ・今度、海辺に行ったら、できればゴミを拾いたいです。ゴミを捨てている人がいたら、だれでも注意したいです。
- ・ごみ工作をしてみたいです。ごみ拾いもしてみたいと思いました。
- ・冬休みにゴミ拾いをするのでもしできたら工作をつくってみたいです。

○感想（一部抜粋）

- ・さいしょは海でごみをつくるのは、かんたんだと思ってたけど難しかったです。
- ・海をきれいに使っていきたい。
- ・ゴミでアートが作れるかしんばいだったけどいいアートが作れてよかったです。
- ・ごみが世界の海にあるということがわかりました。
- ・海のごみを取って、アートにする島根 LINK さんがカッコいいなと思いました。海のごみを取っていても全然へらないのがちょっとごみをへらせるようにしていきたいです。
- ・海ゴミで工作をして、いろいろな作品が作れたからびっくりしました。
- ・ぼくが、初めてしたことや分からなかったことをしれてよかったです。
ぼくがつくったさくひんをいろんな人がすごいねって言ってくれてうれしかったです。
- ・これからも自分の家の近くの海でもごみひろいをしたいと思いました。
- ・まだちがうすなはまや、海にも、ゴミはあるのかなと思いました。
- ・国から流れてきたごみが海に流されてごみがたまっていることやいろんなことを教えてよくわかりました。
- ・一どもゴミのことを考えたことなかったの、しらなかったことをいろいろじゅぎょうでまなべてよかったです。
- ・初めて知った言葉もあったけど、すごく楽しかったです。
- ・海はみんなのかんきょうみたいにきれいにしなくちゃいけないからきれいにしていきたいです。
- ・ごみは魚や生き物にとってきけんですてない事や拾う事が生き物にとってはうれしい事だと思います。
- ・1回目みなさんと会ったときはたくさんゴミを拾えてよかったです。2回目はお話を聞いて、メモをしたりいろいろなことが知れました。そして今日はさいごだったけど、ゴミで作品がつくれてよかったです。

- ・ あんないさいしょは人にビビってたけどでも3回目と2回目にやさしくてとてもゴミをあいたりしている心がいいなと思ってよかったけど、こういうことがしれてよかったです。
- ・ しまねLINKさんはいっぱいごみをひろってまわって来て海をきれいにしてくれるすごい人達だなと思いました。
- ・ ぼくはゴミはきたくないと思っていたけど、ゴミアートをして、ゴミでも使い方しだいで楽しくなるとわかってうれしいです。
- ・ ぼくはいろんな先生からいろんなことをしてよかったです。
- ・ 海のごみひろいをしてまた作ってみたいです。またこんどやってみみたいです。
- ・ みんな島根LINKがみんなやさしくおしえてくれてうれしかったです。
- ・ マーティン先生やきっしーなどの人にごみはきたくないイメージだけど、海のごみなどを拾い工作をしてみんなが笑顔になるから…。ゴミはみんなに元気をあたえるものだと思います。
- ・ 海にはいろんな国のゴミがあるとわかった。
- ・ 海のごみを拾うのは、少し不安だったけどやってみれば楽しかったです。アートで最初は何を作るか、考えていたけど、少しまちがえてしまったら、おもしろい作品ができておもしろかったです。
- ・ マーティンさんのおしえ方がうまいから分かりやすいしごみ工作もたのしかったです。
- ・ 1回目の海にゴミを拾いに行くのでおんなでゴミをたくさん拾ったのが心に残りました。
- ・ ええやんをいっぱいつけてうれしかったです。海にいて「こんなに」ていうほどあつてびっくりしました。
- ・ 落ちているごみでもくふうしだいで楽しく遊べるんだなと思いました。

2. 恵曇小学校

2.1 1回目（ビーチクリーン）

2.1-1 概要

- ・日時：令和3年11月22日（月）9:15-12:10
- ・場所：恵曇小学校
- ・対象：小学4年生
- ・人数：13人
- ・目的：海洋ごみの現状を学ぶため、アート制作をする材料を集めるため。

2.1-2 内容

8:45 恵曇小学校到着

9:00-9:15 古浦海岸に到着

9:15-9:30 しまねLINKの自己紹介・オリエンテーション

9:30-10:15 古浦海岸でビーチクリーン

10:15-10:30 自然観察タイム

10:30-10:50 学校へ戻る

10:55-11:20 ごみ洗い・ごみの観察

11:20-11:40 海ごみの話と感想共有

11:40-12:10 分別、片付け、次回のアナウンス

2.1-3 様子



ビーチコーミングをする様子



拾ったごみを洗う様子



ごみを乾かし、話を聞く様子

2.2 2回目（海と暮らしの講座）

2.2-1 概要

- ・日時：令和3年12月17日（金）8:45－10:35
- ・場所：恵曇小学校
- ・対象：小学4年生
- ・人数：13人
- ・目的：海洋ごみの現状を学ぶため、地域の暮らしを知るため。

2.2-2 内容

海の成り立ち、課題、海洋プラスチック、この地域と海のこれまでの関わりをディスカッション形式で学んだ。また、みんなでこの地域らしさを考え、地域で20年以上海岸清掃をしてきた地元の方から直接聞き、海を自分事として捉え、何ができるかを話し合った。

2.2-3 様子



グループで交流する様子



話を聞く様子



集合写真

2.3 3回目（海洋ごみを用いたアート制作）（オンライン形式で実施）

2.3-1 概要

- ・日時：令和3年3月11日（金）9時～12時
- ・場所：恵曇小学校
- ・対象：小学4年生
- ・人数：13人
- ・目的：楽しみながら海洋ごみの現状を学ぶため

ビーチクリーンの準備の様子

2.3-2 内容

海洋プラスチックをグルーガンや小物（目玉や飾り付けパーツ）を使い、個々に自由に作品を創る。コロナ禍で学校への入場がむずかしかったため、しまねLINKメンバーは、オンライン上で説明や作品に対するコメントを行い、現地では生徒と先生のみ。

前日に会場を理科室に設置し、担任の先生に事業のレクチャーを実施した。

生徒は手が止まることなく、一人ひとりが1個～複数個の作品を作り、持ち帰りました。

2.3-3 様子



作品紹介の様子



全体集合写真

2.4 アンケートまとめ

・アンケート数：11

・年齢

	9 (歳)	10 (歳)
人数 (名)	0	11

・性別

	男	女	その他	回答なし
人数 (名)	5	5	0	1

○授業の理解度 (計3回)

1. できていない～3. できた～5. よくできた

	1	2	3	4	5	計 (名)
恵曇小	2	0	5	1	3	11

○できた (3) ～よくできた (5) と回答した生徒の割合

	理解度 (%)
恵曇小	81.8

○印象に残っていること (一部抜粋)

- ・ゴミを工夫して工作すると、まったく違うものになること.
- ・海ごみ工作
- ・ゴミをあらった事.
- ・ゴミで工作している時
- ・いろいろなごみがあったこと.
- ・ゴミを観察したこと.
- ・ゴミでもこんなにおもしろい物が作れるとわかったこと.

○知れたこと (一部抜粋)

- ・うみごみで工作できる.
- ・いろんなゴミがあること.
- ・どんなごみが多いか.
- ・リサイクルで、いろんな物にゴミはかえられるという事.
- ・海ゴミはいろんな使い方があるんだと思いました.
- ・海には (外国, かん国) のゴミが多かった.
- ・外国からもいっぱいごみがながれてきていること.
- ・マイクロチップ一番多かったこと.
- ・海外のゴミがとくに多かった. (中国・かん国・たいわんなど)
- ・ゴミでいろんなものを作れるんだと思いました.

○感想

- ・海の大切さと海のことをしれた.

- ・海について、もっと知れて良かった。
- ・ごみで工作をつくったりするのがたのしかったです。
- ・ゴミのしゅるい、リサイクルなどまなべて楽しかった。
- ・海ゴミでみんなと工作するのがすごくおもしろかったです。
- ・家でもアート作品を作ったりしたいと思いました。
- ・海ごみ工作でこんなものを作れるのかとすごくびっくりしたし、たのしかったです。
- ・ふだんはあまり気にしていなかったけど、こんなにもごみがあって、びっくりしました。これからはもっと気をつけて、生活したいです。
- ・いっしょにできてさいしょはどうしようと思っていたけどできてよかったです。
- ・1回目は、ゴミをあらってどんなごみがあるかをしれて、2回目は、お話をしてくれて、3回目は1回目でしたゴミをかつようして、工作ができました。いろんなしゅるいのゴミがしれてよかったです。
- ・えとものせまいちいきでも、ごみがたくさんあってびっくりしました。

3. 島根小学校

3.1 海と暮らしの講座

3.1-1 概要

- ・日時：令和3年12月3日（金）8:50-10:25
- ・場所：島根小学校
- ・対象：小学4年生
- ・人数：22名
- ・目的：海洋ごみの現状を学ぶため、地域の暮らしを知るため。

3.1-2 内容

8:40 島根小学校到着

8:50-10:25 出前授業（しまね LINK の自己紹介・海洋ごみの現状紹介・
小川さん（地域の方）による地域の暮らしの授業）

3.1-3 様子



授業の様子



地元の方のお話

(以前はプラスチックではなく、竹や木材を利用して製品を手作りしていた)



海ゴミをグループごとに観察

3.2 アンケートまとめ

・アンケート数：11

・年齢

	9 (歳)	10 (歳)
人数 (名)	9	12

・性別

	男	女	その他
人数 (名)	9	12	0

○授業の理解度 (計3回)

1. できていない～3. できた～5. よくできた

	1	2	3	4	5	計 (名)
島根小	0	0	10	3	8	21

○できた (3) ～よくできた (5) と回答した生徒の割合

	理解度 (%)
島根小	100

○楽しかったこと

楽しかったこと

- ・昔のゴミのはなし
- ・ゴミをじっさいにかんさつしたことがたのしかったです。
- ・海のゴミの種類調べ
- ・はまのゴミを見るのがたのしかったです。
- ・ゴミが何処から来ているのかわかって楽しかった。
- ・自分の所のいい事を見つける事
- ・海から流れてきた物をさわれた事
- ・ゴミで作ったアートのおもしろかった。
- ・ゴミでいろいろなごみがあったので楽しかったです。
- ・どんなごみがあるかさがすのです。
- ・このごみはどこからくるのかをしらべたりするのがたのしかったです。
- ・海のごみをじっさいにみたことです。
- ・小川さんの昔の山で使っている道具をいろいろ見せてもらって楽しかったです。
- ・ゴミのいろんなことを考えたのがたのしかったです。
- ・海におちているゴミになにがあるかさがすときです。
- ・井上さんがグループで話しているときのぞいてきていっぱいしゃべってくれておもしろいこともいってくれて楽しかったです。
- ・じっさいにさわるのが楽しかったです。
- ・わたしがひよりさんに、「神社の話だよ」っていったら、井上さんがわらっていた。

- ・海にあったごみはなにがあるか見たところが楽しかったです。
- ・海のごみをじっさいに見てみていろんなごみを調べたこと。
- ・ごみを見てこれは何かメモするのが楽しかったです。

○今後やってみたいこと

- ・海をきれいにすること
- ・海のごみを拾いたいことです。
- ・ゴミになるものをなるべくへらす事です。
- ・海のごみでどんな物があるのか調べてみたい。
- ・海のごみひろいやアートを作りたいです。
- ・ごみをへらすことをやってみたい
- ・海のごみを拾ってきれいな海を見てみたい
- ・海にごみがおちていたらひろいたいです。
- ・海にいくときには見つけたゴミを拾うようにしたいです。
- ・自分で木と竹をつかってかごをつくってみたいです。
- ・あまりごみをふやさないようにしたいです。
- ・海のごみアートをしてみたいです。
- ・アート工作をやりたいです。
- ・もっとしつもんをして、さいごのゴミで作るアートを作りたいです。
- ・ゴミひろい。
- ・しまね LINK さんたちがやっている海のごみ拾ひろいをしていてアートこうさくをつくって海のごみをすこしでもへらしたいと思いました。
- ・アート工作をやって見たいです。
- ・ゴミひろい。
- ・海にあそびにいったときにごみがおちていないかかくにんしてからかえりたいです。
- ・島根町の海のごみをひろってゴミで工作をしてみたいです。
- ・ごみを使って何かを作りたいです。

○感想（一部抜粋）

- ・いろんなゴミのことをおしえてくださってわかってよかったです
- ・海と森のつながりやゴミ問題の深刻さがわかりました。海のごみ問題が深刻だなと思いました。
- ・最後のアート工作がおもしろかったし、はまのごみでおどろくものもあってびっくりしました。
- ・今日は、いろいろな場所でゴミの問題があり生きにくくなっているとしてびっくりしました。
- ・まだ出来なかった物もあったのでできたらやりたかったです。

- ・また海に行きたいと思いました。
- ・海の上にゴミがたまっていたら魚がしんでいっていきことがわかりました。
- ・ゴミはたくさん理由ですてられていて生き物があみでからまっていたのを助けていていいなと思いました。
- ・ゴミのこともよくわかったし自然にかんすることもわかりました。
- ・説明が分かりやすかったし海のごみ，プラスチック，森林のことについてよくわかりました。
- ・知らないことをきけたのでよかったです。
- ・今までインターネットとかでしらべたけど海をきれいにしている人におしえてもらえないことをすごくしれてよかったです。
- ・知っていた事も，もっとよく知りました。
- ・いろいろな所から，ゴミがくることがわかりました。
- ・人間はいいことわるいことをしているけどわるいことはいきものにえいきょうがでしまうからきをつけたいです。
- ・じっさいにゴミを持ってきてもらったし，えいぞうなどがあってとても分かりやすかったし，とっても楽しかったです。
- ・ごみを見てとてもたくさんあることがわかってよかったですし，説明が分かりやすくて良かったです。

◎3校のアンケートまとめ

○授業の理解度（計3回）

1. できていない～3. できた～5. よくできた

	1	2	3	4	5	計（名）
美保関小	0	0	4	6	23	33
恵曇小	2	0	5	1	3	11
島根小	0	0	10	3	8	21

○できた（3）～よくできた（5）と回答した生徒の割合

	理解度（％）
美保関小	100
恵曇小	81.8
島根小	100
3校の理解度の平均	93.9

②海岸清掃およびアート制作イベントの実施

計6回のイベントを実施した。また、感染症の影響を考慮して少人数によるごみ拾いを計7回行った。よって②の実施回数は計13回になった。

◎事業目標

・参加者のうち新規参加者 50 名

☆新規参加者数：約 120 名

☆累計参加者数：約 155 名

・参加者の満足度 70%以上（アンケートにて調査）

☆アンケート結果（以下参照）：**参加者の満足度…すべてのイベントにおいて 70%以上**

◎事業概要・内容

・時期：2021年6月～2022年3月

（コロナウイルスの影響により、中止になったイベント有り）

・場所：島根県松江市，島根県出雲市

・参加者：約 155 名

・内容：海岸清掃，海洋ごみを用いたアート制作，アート作品展示，コラボイベント，国際交流

1. 海岸清掃×アート制作

1.1 イベント概要

- ・ イベント名：海ゴミでアート制作
- ・ 日時：令和3年6月6日
- ・ 場所：島根町小波海岸，松江市島根公民館
- ・ 参加数：22名
- ・ 新規参加者数：13名

1.2 イベントの様子



ビーチクリーン後の様子



アート工作の様子



作品を持っている様子

1.3 アンケート結果

□アンケート回答数：18

性別	人数（名）
男性	5
女性	13
その他	0

参加状況	人数（名）
はじめて	13
2回目	5
3回目以上	0

満足度	人数（名）
大変満足した	17
満足した	1
まあまあ	0
満足できなかった	0

☆満足度 100%（※大変満足した，満足したと回答した人の割合）

どこでイベント情報を知ったのか （複数回答可）	人数（名）
口コミ	8
Instagram	0
Facebook	1
その他	10
・人から	(1)
・スタッフから	(3)
・学校で（友達から）	(3)
・子ども地球教室で	(2)
・上記以外の SNS で	(1)

○感想（一部抜粋）

- ・楽しく参加できました。子どもの発想はすごいですね。ありがとうございました。
- ・こうさくするのがたのしかったです。ゴミがたくさんあってびっくりしました。ゴミひろいがたのしかったです。
- ・らーめんおつくるのがたのしかったです。
- ・はじめてアートをつくって、ゴミでこんなすごいものがつくれるなんてすごいな～と思いました。
- ・たのしくて、よかったです。また、さんかをしたいです。
- ・楽しかったです。次もこのイベントをしたいと思いました。このイベントをしてよかったと思いました。
- ・初めて親子で参加させていただきました。家ではできないこと、とっても楽しませていただきました！みんなでワイワイ楽しい一日をありがとうございました。
- ・たのしかったよ。
- ・小さなゴミがたくさんあってびっくりした。楽しかった。またきたい。
- ・たのしかった
- ・今日はありがとうございました。島根の海はきれいだと思っていました。改めてみるとゴミが多いですね。新たな気づきを得られ、良い日になりました。
- ・すごく楽しかったです！！
- ・ものすごく楽しかった。
- ・じゅんびおつかれさまでした。
- ・小波の浜には、打ち上げられた小さなゴミが散乱しており、また砂の中にも、大きめのゴミが埋もれていました。維持管理することの難しさを思い知らされます。少しでも啓発に携わり、投棄されるゴミが減ることを願っています。作品については、良いものを作ることができなくて悔しい限りです。

1.4 事業報告書

取組項目： イベントの報告

イベント報告

1. 日時 令和3年6月6日（日）13時00分～15時00分
2. 場所 島根町小波海岸，松江市島根公民館
3. 参加者 一般参加者
4. 目的 海洋ごみの現状を楽しく知ってもらうため
5. 内容
 - (1) 自己紹介で海のイメージを共有した後，ビーチクリーンを実施した。
 - (2) 松江市島根公民館で，島根町で拾ったアートピースを用いてアート作品づくりを実施した。

状況写真



ピーチクリーン後の様子



アート工作の様子



作品を持っている様子

2. 海岸清掃×アクセサリ作り

2.1 イベント概要

- ・ イベント名： Beach clean & Accessory
- ・ 日時：令和3年7月23日
- ・ 場所：島根町小波海岸，松江市島根公民館
- ・ 参加数：19名
- ・ **新規参加者数：18名**

2.2 イベントの様子



ビーチクリーン後の様子（一時的にマスクを外して撮影）



アクセサリー作りの説明の様子



アクセサリー作りの様子

2.3 アンケート結果

□アンケート回答数：8

性別	人数（名）
男性	3
女性	5
その他	0

年代	人数（名）
10代	0
20代	2
30代	4
40代	2
50代	0
60代	0
70代	0
80代	0

居住地	人数（名）
島根県松江市	6
島根県出雲市	1
福岡県福岡市	1

イベントに参加した人	人数（名）
あなた（ご自身）	2
お子さま	0
あなたのお子さまと、あなたご自身（または保護者）両方	4
回答なし	1

お子さまの年齢	人数（名）
未就学児	3
小1-小3	3
小4-小6	0
中学生	0
高校生	0

イベントを知ったきっかけ（複数回答）	人数（名）
口コミ	1
テレビ	0
新聞・雑誌	0
WEB サイト	1
SNS	5
学校行事	0
通りがかった	0
その他	2
・スタッフの紹介	(2)

参加理由（複数回答可）	人数（名）
海が好き	6
子どもに（海を）体験させたかった	2
海に興味があり，イベント内容も面白そう	6
海に興味はないが，イベント内容が面白そう	1
子どもだけで参加できる	0
親子で参加できる	5
自由研究の題材になる	1
費用がかからない・安価	0
知的好奇心が満たされそう	3
SDGs に興味があった	5
学校行事として	0
子どもが興味を持ったから	2
海の幸（食）に興味があった	0
その他	1
・スタッフに協力したかったから	(1)

海への関心は高まったか	人数（名）
高まった	7
高まらなかった	1

☆海への関心の高まり度 87.5%

イベントの満足度	人数（名）
満足したし，また参加したい	8
満足したが，1回でいい	0

どちらともいえない	0
一部満足できなかったが、また参加してもいい	0
満足できなかった.もう参加しない	0

☆満足度 100%

(※満足したし、また参加したいと満足したが、1回でいいと回答した人の割合)

⇒その理由

- ・海岸清掃を通して身近な海を知れたので
- ・積極的に何かに参加する面白い人に出会えるから
- ・海を題材として、考えつかないような宝物を手軽に作れたため

○他にがあると参加したいイベント

- ・海岸ごみ掃除とマリンスポーツの融合企画など
- ・親子で参加できるビーチバレーのような…
- ・体験イベント・生きものとのふれあい
- ・親子で参加できるコト

○感想 (一部抜粋)

- ・海ゴミをなくしつつ、海ゴミをアートに活かす.メッセージ性があったととてもいいと思いました.ありがとうございました.
- ・SDGsにもう少し関心を寄せようと思いました.
- ・小さなゴミが多く、子どもがひろいやすく見つけやすそうだった.ハングルのゴミが多い印象.
- ・貝殻を使ってアクセサリーを作れたのが良かったと思います.貝殻でできているという小波海岸を守ろうという気になるのではないかと思います.
- ・いったことのない場所、通ったことがない道が知れて良かったです.あつい夏でも、短時間でも、みんなで活動するとたくさんのゴミが集めることができ達成感◎でした!!ありがとうございました!
- ・ビーチクリーンだけでなく、アクセサリー作りもあったので、小1娘とその友達ととても楽しく夢中になって参加できました.ありがとうございました.
- ・子供がアクセサリーを作っているとき、すごく集中していて、良い体験ができた.
- ・漂着ゴミの中で、大きな網がありましたら、広報して、譲受希望者を募ってはいかがでしょうか.処分だけではなく.イノシシ避けアミとして使用したい人もいます.いたれりつくせりでありがとうございました.
- ・楽しそうにはしゃぐ海水浴客を横目に、ごみ拾いに汗を流すのもいいものですね!
- ・同じ海岸でもポイントによって漂着しているものの種類が違うのが面白いです.また、色々なポイントで拾ってみようと思いました
- ・ビーチクリーン.いろんな人を巻き込んでやるのが素敵ですね.いい汗かきました.

- ・思ったより尺が短かったので、「本当にこの時間で完成するのか？」と思っていましたが、無事時間内に完成しました!!!本当に手軽に作れるんですね!
- ・初めてレジンを使わせていただきましたー♡使い方を教えてくれてありがとうございました🌸